

令和4年度事業結果報告

I 治安情勢

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、本年5月8日に「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行しました。これにより社会生活や経済活動も活発化し、治安情勢にも大きな影響が出るものと思われま

す。県内の治安情勢は、コロナ禍で各種制限がある中で、警察、関係機関等と連携した犯罪抑止対策を実施した結果、令和4年中の犯罪認知件数は、6,778件で、ピークだった平成14年(25,641件)と比較しますと約73%減少したことになります。

これは、警察を始め、関係機関・団体等県民が総ぐるみで安全・安心なまちづくりに取り組んだ結果だと思えます。

各種数値で示される安全性は高くなりつつありますが、県民が安心感を得るまでには至っていないのが現状です。県防連としては、今後も警察、各地区防犯協会及び防犯ボランティア団体と連携し、各種事業を推進してまいりたいと思えます。

II 事業概要

県内の治安情勢を踏まえ、県民を犯罪から守り、青少年の健全な育成を図って安全で安心して暮らせる沖縄県の実現に寄与することを目的として、県、警察、各市町村、地区防犯協会及び自主防犯ボランティア等と連携を密にし、次の事業を行いました。

- 1 防犯思想の普及、広報・啓発及び犯罪の防止に関する事業
- 2 少年非行の防止及び少年の健全育成に関する事業
- 3 防犯団体が行う防犯活動に対する助成・支援に関する事業
- 4 防犯対策に関する調査・研究及び資料収集に関する事業
- 5 防犯活動の功労者及び防犯団体等に対する表彰事業
- 6 自転車の防犯対策の推進に関する事業
- 7 古物営業等の適正化を図る事業
- 8 風俗営業所管理者講習及び事業所の現場調査事業

以下、各事業の推進結果は、次のとおりである。

公一事業

事業項目	推進事項	推進結果
1 防犯思想の普及、広報啓発及び犯罪の防止	(1) インターネットホームページの活用	ホームページに防犯協会連合会や地区防犯協会等の活動状況等を掲載し、広報・啓発活動を実施した。 ○ 各地区防犯協会の防犯活動 ○ 全国地域安全運動ポスター・標語審査会 ○ 防犯モデル共同住宅の審査会
	(2) メディア等の活用	新聞、電光掲示板、のぼり旗及び防犯パトロール車を活用した広報活動を実施した。 ○ 全国地域安全運動の新聞広告 ○ ちゅらさん運動キャンペーンゴルフ大会の横断幕、のぼり旗の掲示、ポスターの作成配布

(3) 広報資料 資器材の作 製・配布	<p>全防連発行の広報誌「月刊・安心な街に」を購入配布するとともにポスター、広報用SD等を作成配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌「安心な街に」を購入配布 1,248冊 ○ 全国地域安全運動ポスターを作成配布(1,000枚) ○ 全国地域安全運動広報SD等を作成配布 (14枚10月) 	
(4) ちゅらさ ん運動の 推進	<p>「ちゅらさん運動」の普及浸透を目的に、オーシャンキャッスルカントリークラブにおいて、第14回ちゅらさん運動キャンペーン沖縄県民ゴルフ大会を開催した。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大会参加者 188名 ○ 協賛金、寄附金合計 1,277,875円 ○ 各地区への助成金 489,914円 	
(5) 犯罪の防 止	<p>ア 犯罪の防止に配慮した防犯モデル共同住宅・防犯モデル駐車場の普及活動。 県、県警察と連携して犯罪の防止に配慮した防犯共同住宅等の普及を図った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯モデル共同住宅審査及び登録 1件 ○ 防犯モデル駐車場の審査及び登録 0件 <p>イ 全国地域安全運動期間中に、地域安全に対する意識高揚のため防犯功労者等の表彰を実施するとともに、各地区で様々な取組を実施した。</p> <p>ウ 青色回転灯付防犯パトロール車を活用してパトロールを実施した。(通年)</p> <p>エ 防犯思想の普及を目的に防犯講話を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 風俗営業管理者講習会の機会に特殊詐欺防止等の防犯講話を実施。 	
2 少年非行の 防止及び青少 年の健全育成	(1) 広報・啓 発資料の作 成・配布	<p>全防連が作製したポスター等を各地区防に配布して広報した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ポスター 「シン・ウルトラマンとのタイアップ防犯ポスター」400枚
	(2) 教養資器 材の配布・ 斡旋	<p>全防連が、作製したDVDを各地区防に貸出しを行い防犯講話等に活用した。 DVD～「STOP!子どもの犯罪被害」</p>
	(3) 全国地域 安全運動ポ スター・標 語募集	<p>児童・生徒の防犯意識の醸成及び地域安全運動の広報に活用するため、全国地域安全運動ポスター・青パト活動写真の募集を行い、優秀作品入賞者を表彰した。</p>

なお、優秀作品を活用して、広報用ポスターを作成配布した。

○応募状況

	ポスター	写真
地区防審査	53 (-56)	12 (+10)
県防連審査	24 (± 0)	8 (+6)
全防連審査	3 (-2)	2 (+2)

※ () は対前年比

※ 標語の募集なし

○ポスター作成配布 1,000枚

3 防犯団体が
行う防犯活動
に対する支援
・助成

(1) 活動支援

地区防犯協会や防犯ボランティアの活動が、効果的に実施されるよう活動実態に応じて、必要なチラシ等の資料、資器材を配布した。

SD～「防犯パトロールアナウンス」
冊子～「サイバー犯罪被害防止対策啓発」2,500冊
「特殊詐欺被害防止決まり手10」 2,000冊
チラシ～「GHOST BOOK おばけずかん」1,000枚
防犯ビブス～防犯指導員用ビブス 200枚

(2) 活動助成

地区防犯協会や防犯ボランティアの防犯活動が、より効果的に実施されるよう、活動実態に応じて、必要な活動助成金、団体総合保険加入を支援した。

- 地区防犯協会活動助成 14地区 559,914円
- 防犯指導員の活動助成 195名 390,000円
- 少年指導委員活動助成 54名 54,000円
- 団体総合保険加入 879名 144,320円

4 防犯対策に
関する調査・
研究及び資料
収集

警察、他県の防犯協会からの情報収集。新聞、テレビ等のメディア、書籍及びインターネットから防犯対策に関する必要な情報を収集した。

5 防犯活動の
功労者及び防
犯功労団体等
に対する表彰

(1) 防犯功労
者及び防犯
功労団体表
彰

多年に亘り防犯活動に尽力し、犯罪の防止に功労があったと認められる個人及び団体の表彰を行った。

表彰式は、令和4年11月4日 沖縄県警察本部講堂で開催された。

- 全国表彰
 - 栄誉金章 (1名)
 - 栄誉銀章 (2名)
 - 栄誉銅章 (6名)
 - 功労ボランティア (1団体)
- 九州表彰
 - 功労者 (4名)
 - 功労団体 (1団体)

		<p>○県防連及び県警本部長連名表彰 功労者 (15名) 功労団体 (4団体)</p>												
	(2) 身近な犯罪抑止対策優秀警察署表彰	<p>安全なまちづくり総合対策の効果的な取組を促進するため、県警察とともに上半期、下半期に身近な犯罪抑止対策優秀警察署を表彰した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期 別</th> <th>A対象署</th> <th>B対象署</th> <th>表 彰</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令3年度下半期</td> <td>浦添署</td> <td>宮古島署</td> <td>令和4年7月</td> </tr> <tr> <td>令4年度上半期</td> <td>浦添署</td> <td>宮古島署</td> <td>令和5年3月</td> </tr> </tbody> </table>	期 別	A対象署	B対象署	表 彰	令3年度下半期	浦添署	宮古島署	令和4年7月	令4年度上半期	浦添署	宮古島署	令和5年3月
期 別	A対象署	B対象署	表 彰											
令3年度下半期	浦添署	宮古島署	令和4年7月											
令4年度上半期	浦添署	宮古島署	令和5年3月											
	(3) 全国地域安全運動ポスター・標語等表彰	<p>防犯意識の醸成及び全国地域安全運動の広報に活用するため、全国地域安全運動ポスター・青色パト活動写真の募集と審査を行い、優秀作品を表彰した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ポスター表彰 (3名) ○青パト活動写真 (2名) ○標語表彰 (全防連からの募集なし) 												
	(4) その他の表彰	<p>ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議 (会長沖縄県知事) からの表彰者推薦依頼により、功労があったと認められる個人及び団体を選考上申した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○沖縄県知事表彰が決定 (令和5年8月表彰式開催予定) 個人功労 (2名) 個人貢献 (1名) 												
6 自転車の防犯対策の推進	防犯登録と広報・啓発の推進	<p>ア 窃盗犯の約19%を占める自転車盗を防止するため、盗難防止の広報・啓発活動を推進するとともに、防犯登録票の早期送付督促と迅速・的確な登録(入力)を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防犯登録票受理件数 29,280件 (-6,595件) ○防犯登録件数 29,978件 (-4,911件) <p>イ 県警察、地区防犯協会等と連携し、中・高校生に対する自転車防犯対策で「鍵かけ甲子園」を開催し、優秀な成績を収めた学校の表彰に助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○Aブロック(200台以上の部) 大浜中学校 ○Bブロック(100台~200台未満) 石垣中学校 ○Cブロック(100台未満) 具志川高校 												
7 遊技機関連の風俗環境の浄化及び古物営業等の適正化	古物営業等の適正化	<p>営業者の法令遵守の条件づくりと、盗品処分防止に反映させるため、古物営業者等の依頼により、古物営業法に定める標識を作成し販売しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○古物商許可標識 269枚 (-2枚) 												

公二事業

事業項目	推進事項	推進結果
8 風俗営業管理者講習及び調査	(1) 風俗営業管理者講習	<p>公安委員会からの委託を受けて、風俗営業所の管理者に対して、法令や留意事項等について講習を行う事業である。本年度は、以下の地区において講習会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講習回数 6回 <ul style="list-style-type: none"> 1回～豊見城地区、糸満地区 2回～那覇地区 3回～浦添地区、宜野湾地区 4回～パチンコ・スロット店舗関係者 5回～与那原地区 6回～沖縄地区、嘉手納地区 ○ 受講人員 252名
	(2) 構造・設備等の調査	<p>公安委員会からの委託を受けて、風俗営業所の新規許可申請が、法に定める構造・設備の基準に適合しているか否かの調査を行う事業である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新規許可申請の現場調査 37件(-18) ○構造変更許可申請調査 1件(+1)